

「信頼される学校であるための行動計画」

三重県立志摩高等学校長

1. 職員が心身ともに健康で、働きやすい職場づくり

- ・職員が日常、感じている事（仕事内容や悩んだり、困ったりしていることなど）を気軽に言いあえる雰囲気を作り、互いに支えあえる環境をつくります。
- ・管理職から職員に積極的に声をかけ、気軽に話ができる雰囲気をつくります。
- ・管理職は、職員と面談をする機会を多く持ち、ストレスとなる要因（仕事内容や休日も含めた部活動指導、勤務時間など）を丁寧に聞き取り、改善策について話し合います。
- ・職員満足度調査を実施し、丁寧に職員の意見をくみ上げ、職場環境の改善に努めます。

2. 生徒が安心、安全に過ごせる学校づくり

- ・生徒の人権と人格の尊重を学ぶ研修を実施し、全職員がカウンセリングマインドをもって生徒に寄り添い、職員による体罰や不適切な指導を許さない体制をつくります。
- ・いじめはどの生徒にもどの学校でも起こりうるということを認識し、いじめを許さない気持ちを持った生徒の育成に努めます。
- ・職員が生徒と適度な距離を保ち、信頼される適切な関係を築きます。
- ・本校の「育みたい生徒像」を常に念頭に置いて生徒一人ひとりに向き合い、職員同士が情報共有を図りながら、適切な指導につなげます。

3. コンプライアンス意識の向上

- ・全職員が「いつでも当事者になりうる」という認識を持つよう、事例をもとにしたコンプライアンス研修を学期に1回実施します。
- ・セルフチェックを毎月実施することにより、自身の行動を振り返り、不祥事根絶のための意識を向上させます。
- ・県内外で発生した不祥事やコンプライアンスに係る問題について、職員会議や打ち合わせで管理職から注意喚起を行います。